

ヒトの固有能力に関する一考察 についての報告

特務機関J

司令 徳増 平

職員 高橋 健吾 山本 理雄 楊 子嬰 柳田 翔平 田所 大典

卓越夏祭り

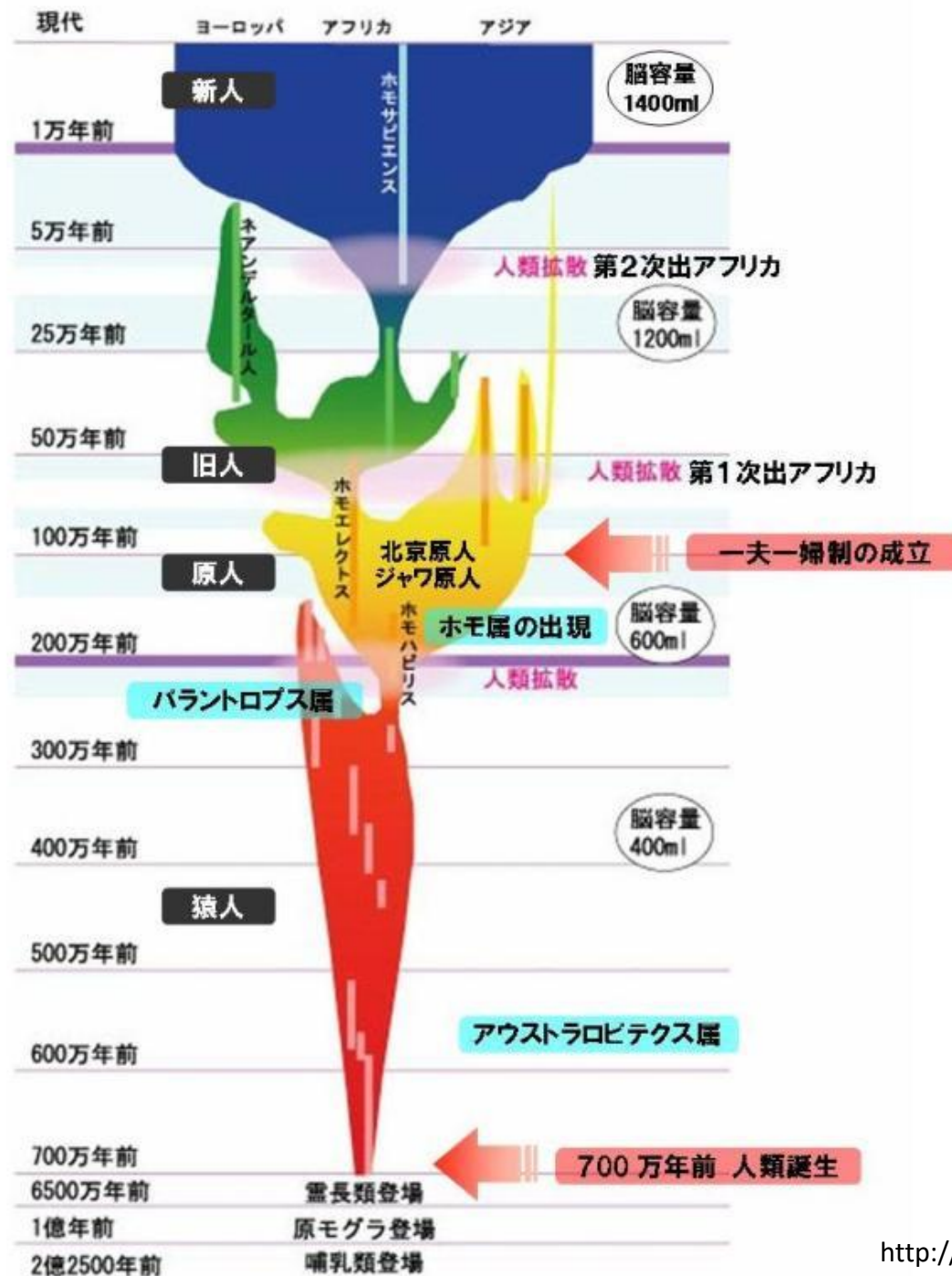
式降式拾式年捌月伍日

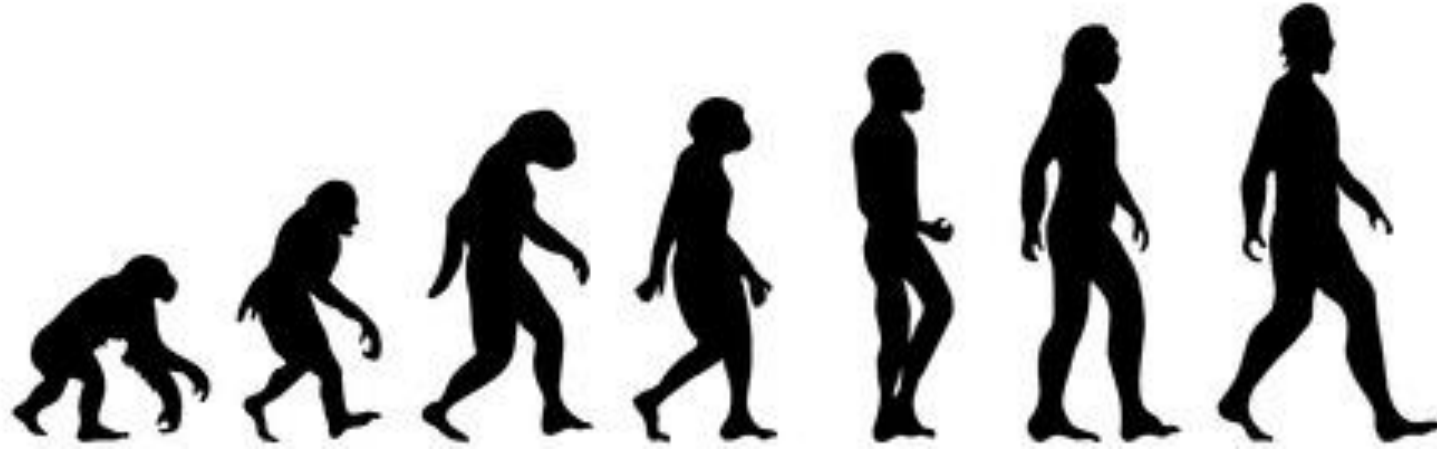
第壹章

上

下、誕生

時に、20万年前
アフリカの地にて
ヒトは誕生した





ホモ・サピエンス（賢い人間）

- 高い知能
- 優れた投擲能力
- 類まれな持久力
- 道具を用いる
- 言語を駆使する

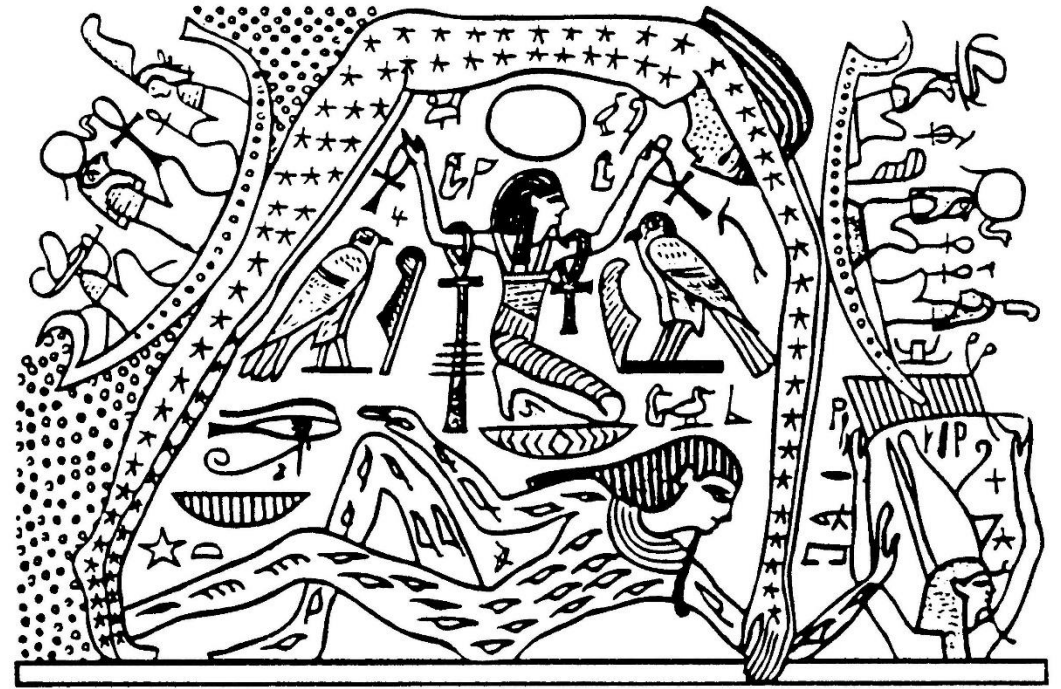
• 概念創造能力

第貳章

天地創造

「光あれ」

創世記 1:3



世界中の神話で神が天地・世界を作り
ヒトを創造したと伝えられている

氏古盤

しかし
神は誰が創造したのだろうか



ヒトによる

神

第参章

の創造

ホモ・サピエンスと近い生物種であるネアンデルタール人も
死に際してなんらかの信仰が見られている

我々の祖先の持つ最も古い信仰形態は
祖先信仰なのではないかと考えられている

その中で、祖先内でも重要さに差が生じる

特に高い信仰を持った祖先が

神

として信仰されたのではないかと

「神よ、あれ」

第肆章

進化した先に

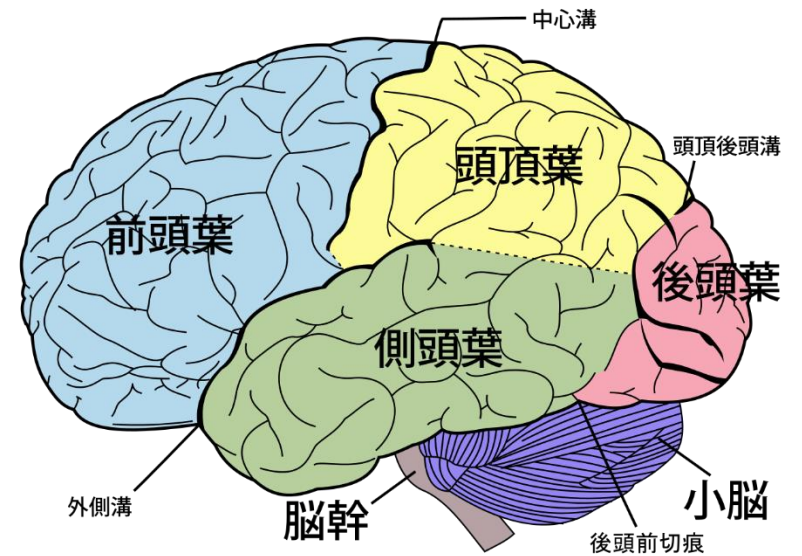
脳、

ヒトは進化の過程で
高度な機能を持った脳を手に入れた

脳の発生は発達した大脳新皮質の
形態形成を実現する発生プログラムによる

その結果の機能として
計算処理・言語・認知・利他行動・**概念創造**
という能力を得た

概念形成能力により
ヒトは**神と宗教を創造**（想像）しえたのかもしれない



ヒトの**固**有能力

**神がヒトを創ったのか、ヒトが神を創ったのかは
わからない**

**神的存在への信仰、及びそれに付随する
宗教という思考形態は
他の動物では見るできない**

**高度に発達した脳の働きにより
神、そして神という超常的存在との関係（宗教）を
生み出したことは
紛れもないヒトの固有能力である**

解反